

報道機関各位

令和7年2月3日
北九州市上下水道局

埼玉県における道路陥没事故を受け 北九州市独自の下水道管の緊急点検を行います！

- 北九州市上下水道局では、「市民の安全安心」や「安定的な下水道機能」の確保を図るため、日頃から下水道管の点検・維持・補修に努めており、令和5年6月にも緊急点検を行いました。
- このような中、埼玉県において下水道管の破損に起因すると考えられる道路陥没が発生したことを受け、1月29日に国土交通省から下水道管の緊急点検に関する要請がありました。
- この緊急点検に該当する下水道管は北九州市内にありませんが、リスクを限りなく0に近づけるため、口径2m以上の下水道管を対象に地中レーダーを活用した「路面下空洞調査」を緊急的に実施します。

<緊急点検の概要>

- ・点検方法 地中レーダーを活用した「路面下空洞調査」
- ・対象 口径2m以上の一部の管渠 約5km
- ・期間 約2週間（予定）

※緊急点検で異状が発見された場合は、速やかに詳細調査や補修を行います。

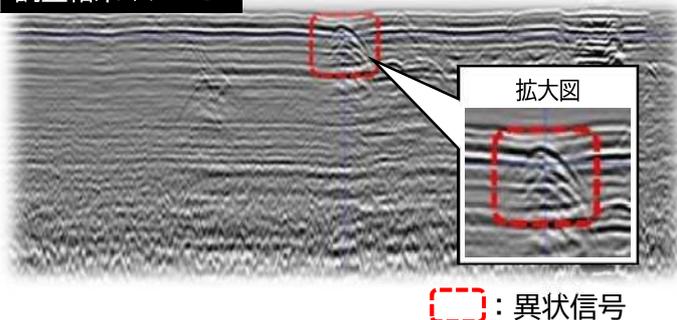
取材対応

- 日時 令和7年2月4日（火）10時～ 1時間程度
- 場所 小倉北区西港町91番付近 ※詳細は別紙参照
- その他 駐車台数に限りがあるため、取材希望の方は2月3日（月）17時までにご連絡ください

調査車両



調査結果イメージ



「路面下空洞調査」とは？

地中レーダーを搭載した路面下空洞探査車からレーダー（電磁波）を路面に照射し、その反射波を解析することで空洞箇所を検知

【問い合わせ先】

上下水道局下水道保全課（担当：松本（課長）、武田（係長））
電話：093-582-2426



